

2022

広報

かるいざわ

号外

発行日：令和4年5月29日
発行：軽井沢町



写真左より 上野 結生 選手、三浦 由唯菜 選手、山本 冴 選手、上野 美優 選手、荻原 詠理 選手
(写真：日本カーリング協会提供)

＜スウェーデンにて開催＞

世界ジュニアカーリング選手権大会 2022

カーリングジュニア女子日本代表



祝 優勝

5月15日から22日にスウェーデンで開催された「世界ジュニアカーリング選手権大会2022」において、当町のSC軽井沢クラブジュニアを主力として構成された女子日本代表がスウェーデンを下し、初優勝しました。

カーリング日本代表が男女や世代別等の各カテゴリーにおいて優勝するのは、史上初めての快挙となります。

選手コメント

山本 ^{さえ} 冨 選手（リード/スキップ・SC軽井沢クラブ所属）

私にとって最後のジュニアでずっと叶えたかった夢を叶えることができ本当に嬉しいです。たくさんの応援ありがとうございました。

上野 ^{みゆ} 美優 選手（フォース/バイススキップ・SC軽井沢クラブ所属）

今シーズンのチーム目標であった世界ジュニア優勝を果たすことができ本当に嬉しいです。毎日時差のある中たくさんの応援をしていただき、本当にありがとうございました。

荻原 ^{えり} 詠理 選手（サード・SC軽井沢クラブ所属）

最後まで一緒に戦い抜くことができ本当に嬉しいです。たくさんの温かいお言葉と応援ありがとうございました。

上野 ^{ゆい} 結生 選手（セカンド・SC軽井沢クラブ所属）

最後まで全力でプレーすることができました。たくさんの応援ありがとうございました。

三浦 ^{ゆいな} 由唯菜 選手（フィフス・北海道名寄協会所属）

どの試合も楽しく笑顔で戦うことができました。優勝できてとても嬉しいです。応援ありがとうございました！

【世界一までの軌跡】

昨年11月に北海道で行われた、第30回日本ジュニアカーリング選手権大会において優勝したSC軽井沢クラブジュニアの4人に名寄協会の三浦選手が加わり、5人の女子日本代表としてスウェーデンで行われた世界ジュニアカーリング選手権へ出場しました。

5月15日から20日に行われた予選リーグを6勝3敗の3位で通過し、決勝トーナメントへと進出。翌21日の準決勝ではアメリカを7-3で下し、迎えた22日の決勝ではスウェーデンと対戦。前半は3-3と拮抗するも、後半、相手を徐々に突き放し7-4で初優勝、チーム目標である世界選手権優勝を見事果たしました！

